

特殊詐欺の認知状況(令和2年3月末)

～3月は2件の被害を認知～

1 県内の特殊詐欺の認知状況 (令和2年3月末現在)

- 被害認知件数は**5件** (前年同期比-3件)
- 被害額は**約668万円** (前年同期比-約1億4,196万円)

2 令和2年3月の認知状況

- 被害認知件数は**2件** (前年同月比-1件)
- 被害額は**277万円** (前年同月比-約277万円)
- 手口は
 - ・交際あっせん 1件
 - ・キャッシュカード詐欺盗 1件



3 3月の特殊詐欺予兆事案



先月に引き続き、3月も新型コロナウイルス感染症に関して、「不審な電話がかかってきた。」「メールが送られてきた。」との相談が相次いで寄せられています。

今後も、マスクの入手が困難な状況に便乗したり、経済活動への影響を口実に、県民の不安につけ込んだ電話やメール・はがきが届く可能性があります。**早めの相談で被害を防ぎましょう!**

相談窓口

- ・最寄りの警察署、交番又は駐在所
- ・警察相談電話 #9110



特殊詐欺撃退の合言葉

- お おちつく
- む むすこ、むすめに確認する
- す すぐに振り込まない・渡さない
- ひ びんそく(敏速)に届け出る

4 被害状況など

～被害者の年齢・性別構成～

年齢	令和2年3月末(人)		
	男性	女性	計
0 ～ 19	-	-	-
20 ～ 29	-	-	-
30 ～ 39	-	-	-
40 ～ 49	-	-	-
50 ～ 59	1	-	1
60 ～ 64	2	-	2
65 ～ 69	-	-	-
70 ～ 79	-	-	-
80 ～ 89	1	1	2
90 ～	-	-	-
合計	4	1	5
うち65歳以上の高齢者	1	1	2

～特殊詐欺全体の被害金交付形態～

交付形態	令和2年3月末 件数
振込型 (犯人が指定する口座に振り込ませる)	1
現金手交型 (犯人が直接現金を受け取る)	1
現金送付型 (郵便や宅配便などで現金を送らせる)	2
電子マネー型(コンビニで電子マネーを購入させる)	-
キャッシュカード手交型	-
収納代行利用型(コンビニ決済)	-
キャッシュカード窃取型	1
合計	5